

生活班活動紹介

生活班の活動を紹介します。生活班ごとに、生徒のニーズや発想をいかした様々な取り組みを行っています。

生活1班



自己理解に関する学習をしています。人が持っている24の強み（日本ポジティブ教育協会監修『見つけてのばそう！自分の「強み」』小学館）を使って、24の強みの中で自分や友達に当てはまるものは何かを考えました。最初は、1人1つの強みカードを選ぶことを計画していましたが、生徒からは「無理です。良いところを1個に絞れません。」との発言があり、その結果、それぞれがたくさんの強みカードを手になることになりました。皆の良いところがたくさん書けるのは素敵です。意外だなと思う強みもあり、皆とてもうれしそうでした。同じカードはまとめて「自分キャラクターカード」も作りました。今後は、カードを使ってすごろくゲームをし、自己理解を深めていきます。

生活2班 ①グループ



生活2班①グループでは友達を自分たちのカフェに招待したい！ということで準備をし、12月に1回目のカフェを開店しました。お店の名前は「ディズニーアイランド」。3つの味が選べるフレンチトーストや飲み物にディズニーキャラクターの名前がついています。お客さんに喜んでもらえて楽しい活動になりましたが、お客様アンケートを受けて反省事項を確認し、2回目の開店を目指します。



生活2班 ②グループ



「木馬」をモチーフに描きました。



②グループもカフェを開こうと準備中です。どんなお店にしようかと話し合い、お店の名前は「ゴーゴーカフェ」。マスコットキャラクターもできました！メニューはクレープ（2種類）です。カフェの机の配置は、あすわの木を参考にしました。

お客さんが素敵な時間を過ごせるように、それぞれが得意や好きを生かして協力しながら、お店を開く準備をしています。2月にはおうちの方を招待したい！と頑張っています。乞うご期待！

生活3班



生活3班では、将来の生活に向けた学習と、「今を楽しむこと」をテーマに、季節ごとの行事をどう楽しむかを、みんなで相談しながら計画しています。節分、ひな祭りなどまだまだ楽しい行事が控えています。学校の仲間とだからできる時間を大切に、仲を深めるとともに、卒業後も楽しかった記憶として残り続けるような思い出をたくさん作っていきたいと思います。

仕事班校外学習

11月に仕事班ごとに校外学習に行きました。地域の方との交流、伝統産業の見学、製品づくりのための学習など、学校の中だけではできない学びを仕事班のメンバーで行いました。

紙と刷り班

(株式会社Tanzen・はま寿司・武生中央公園)



製品のデザインの幅を広げるために、越前市のTanzenにて年輪アート体験をしました。年輪アートとは、輪切りにした木の断面をバーナーで焼き、年輪を浮き出させ、出てきた模様を写し取るアートです。いろいろな形や大きさの木のスタンプに5色のインクを使って模様を作っていました。いくつかの年輪を紙に写し取っただけで、あら不思議！素敵な模様になりました。よく見ると、あの有名なキャラクターも…。これらの作品を生かして、虹の市に向けて製品づくりを頑張っています！

畑・織り班

(ゆめおーれ勝山・恐竜渓谷道の駅勝山)



ゆめおーれ勝山では、まゆ玉を使ったクラフトや、学校での織り仕事と違う材料での織物作りの体験を楽しみました。昔の織物工場の見学では、まゆ玉から糸を取り出す体験もできました。道の駅勝山では券売機で食べたいものを選んで購入し、友達と楽しく食事をした後、お給料を使って好きなものを選んで買いました。家へのお土産や自分の好きな飲み物など真剣に選んで購入していました。

焼き物班

(エルパ)



公共交通機関を使って買い物に行ったり、友達と飲食をしたりするなど、余暇活動につながるような体験をしに行きました。事前にバスの時刻表の読み方の練習や、給料の金額内で収めるための金銭学習を重ねてきたことで、教師の声掛けがなくても生徒たちだけで行動することができていました。商品の陳列の仕方や人気の器がどんなものなのか、陶器が売っているお店のチェックもしっかり行いました！